

火薬類消費計画書

工事等の名称						
発注者						
工期		年 月 日 から		年 月 日まで		
消費期間		年 月 日 から		年 月 日まで・無期限		
消費の方法	火薬類の消費見込数量 (1か月最大)					
	発破の方法	1孔当り装薬量 (最大)	kg		電気	
	1回の発破孔数 (最大)	個	点火の方法			
	1日の発破回数 (最大)	回		導火線		
	1日の消費数量 (最大)	kg	込物			
	1か月の発破日数 (最大)	回	発破予定時刻			
危害予防の方法	危険区域の表示	別図の位置に立入禁止、発破時刻、注意事項を表示する。				
	警戒員	警戒員 名を別図の位置に配置する。				
	警報場所	サイレン 振鈴 呼笛によって警報する。				
	退避場所	構造 位置は別図のとおり				
	交通制限要・否	通行車両 遮断時間	定期バス 発破前	不定期自動車 分～発破後	軽車両 分	歩行者
方法	住民への周知					
	防護措置要・否	ブラステングマット ブラステングシート 防爆マット たたみ ブラストフェンス 飛石防止柵 むしろ かます こも俵 その他 () を使用する。				
火薬類取扱所	位置	安全で湿気の少ない場所に設ける。 火工所までの距離 m				
	構造	見張人を配置しない構造 () 造り 見張人を配置する構造 () 造り				
	設備	境界柵 警戒柵 照明設備 (配線) を設ける。				
	管理	帳簿を備え責任者を定めて、火薬類の受払い状況をその都度記録する。				
火工所	位置	安全で湿気の少ない場所に設ける。 切羽までの距離 m				
	構造	() 造りとし、作業台を設ける。				
	設備	周囲柵 警戒柵 照明設備 (配線) を設ける。				
	管理	帳簿を備え責任者を定めて、火薬類の受払い状況をその都度記録する。				

